

令和元年度
第Ⅲ四半期

保証季報



四半期事業概況

月別事業概況

未来へ歩む京の企業

竹野酒造有限会社

金融機関紹介

京都中央信用金庫 市場支店

関係機関紹介

京都府商工会連合会

お知らせ

京都信用保証協会創立 80 周年記念講演会を開催しました

京都再生ネットワーク会議開催

ものづくり現場研修を行いました

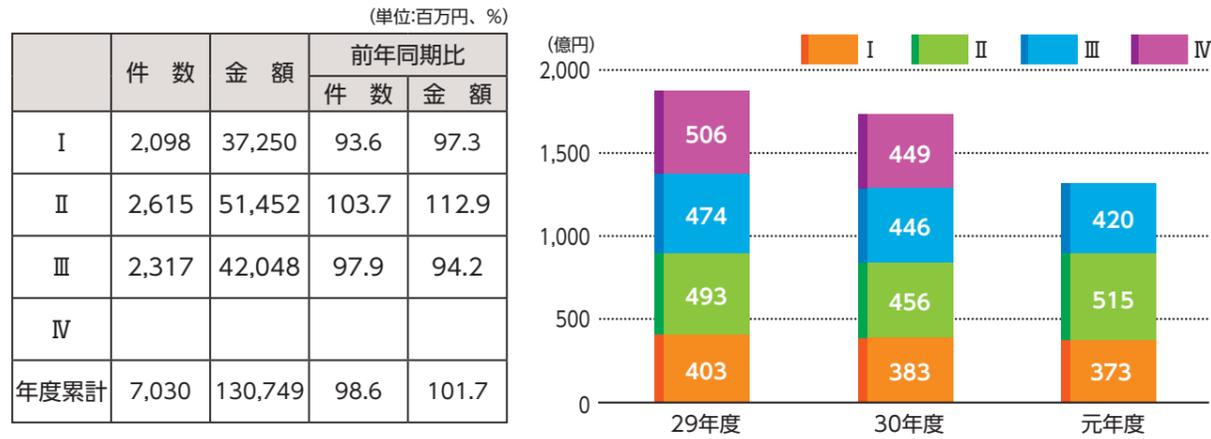
あなたの企業の一員に

 **京都信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

京都市 神泉苑／山茶花

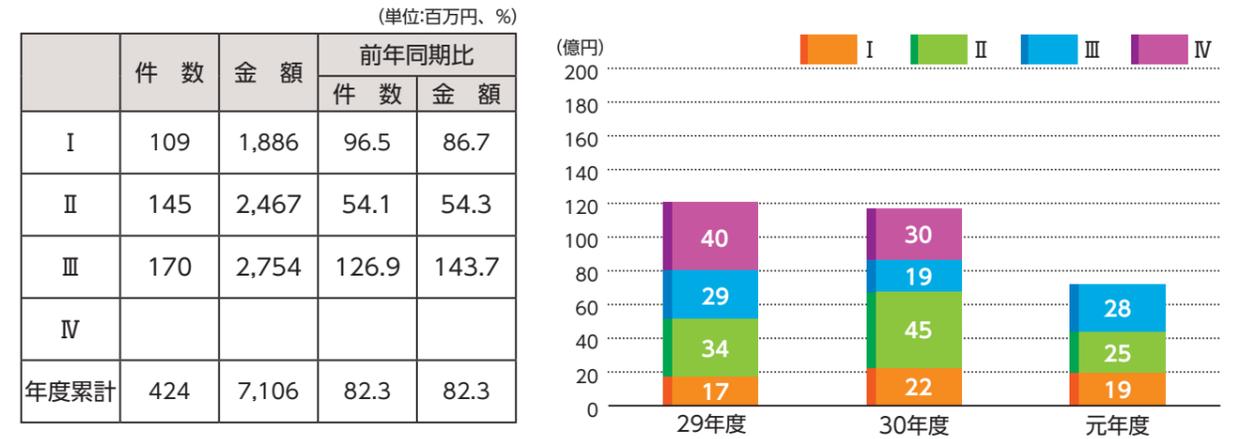
事業概況 四半期事業概況

保証承諾



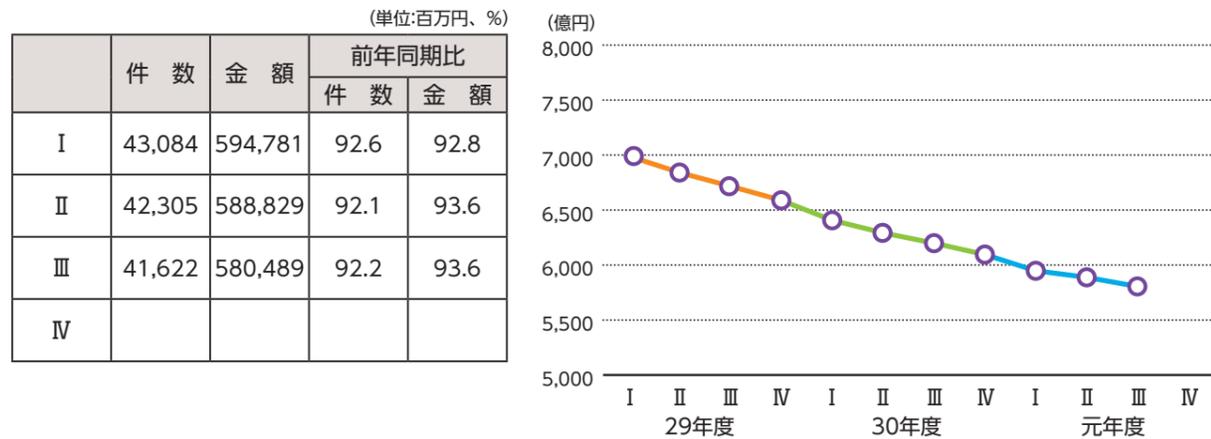
令和元年度第Ⅲ四半期の保証承諾は2,317件、420億48百万円となりました。前年度と比べ件数で97.9%、金額で94.2%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

代位弁済



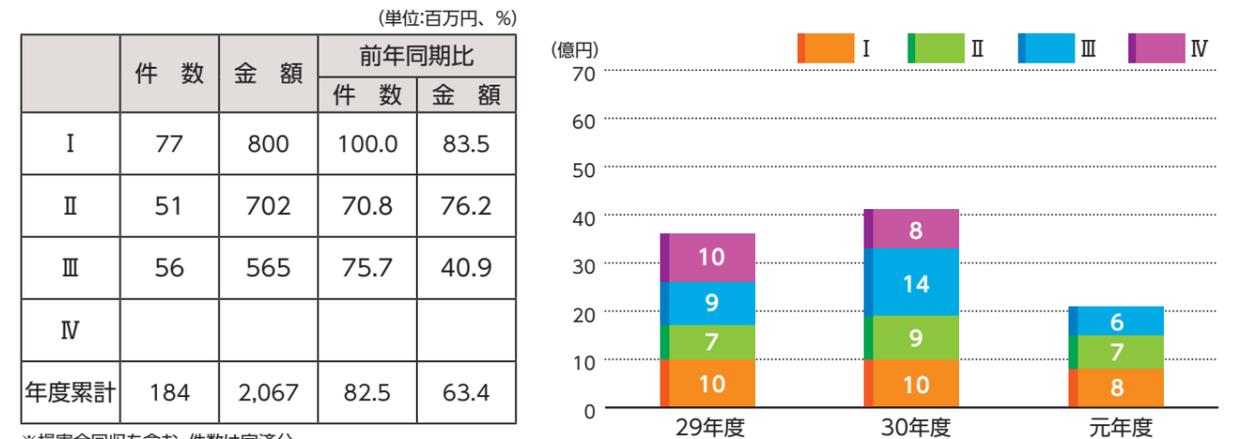
令和元年度第Ⅲ四半期の代位弁済は170件、27億54百万円となりました。前年度と比べ件数で126.9%、金額で143.7%となり、件数、金額ともに前年度を上回りました。

保証債務残高



令和元年度第Ⅲ四半期の保証債務残高は41,622件、5,804億89百万円となりました。前年度と比べ件数で92.2%、金額で93.6%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

求償権回収



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和元年度第Ⅲ四半期の求償権回収は56件、5億65百万円となりました。前年度と比べ件数で75.7%、金額で40.9%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

事業概況 月別事業概況

保証承諾

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	652	11,480	102.5	98.4
5	659	11,650	86.5	91.9
6	787	14,119	93.2	101.2
7	861	17,044	99.9	115.9
8	782	15,208	93.9	101.4
9	972	19,200	117.7	121.0
小計	4,713	88,701	99.0	105.8
10	684	11,771	95.9	84.3
11	761	13,711	93.8	87.1
12	872	16,566	103.6	110.8
1				
2				
3				
小計	2,317	42,048		
累計	7,030	130,749	98.6	101.7
事業計画	—	165,000	—	—
全国累計	484,155	6,118,636	100.1	99.6

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	43,726	603,851	93.0	92.4
5	43,347	597,949	92.7	92.5
6	43,084	594,781	92.6	92.8
7	42,786	591,681	92.4	93.1
8	42,495	589,178	92.2	93.1
9	42,305	588,829	92.1	93.6
上期平残	42,957	594,378	92.5	92.9
10	42,045	585,062	92.1	93.6
11	41,858	581,733	92.2	93.6
12	41,622	580,489	92.2	93.6
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	565,000	—	—
全国累計	2,254,576	20,680,654	94.8	96.6

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	40	507	88.9	82.7
5	31	517	91.2	97.8
6	38	862	111.8	83.3
7	31	471	38.8	33.5
8	43	557	71.7	51.2
9	71	1,438	55.5	70.1
小計	254	4,353	66.7	64.8
10	76	1,553	118.8	141.0
11	38	607	115.2	172.6
12	56	594	151.4	128.2
1				
2				
3				
小計	170	2,754		
累計	424	7,106	82.3	82.3
事業計画	—	13,000	—	—
全国累計	26,565	249,637	97.2	96.0

※全国累計は速報値。

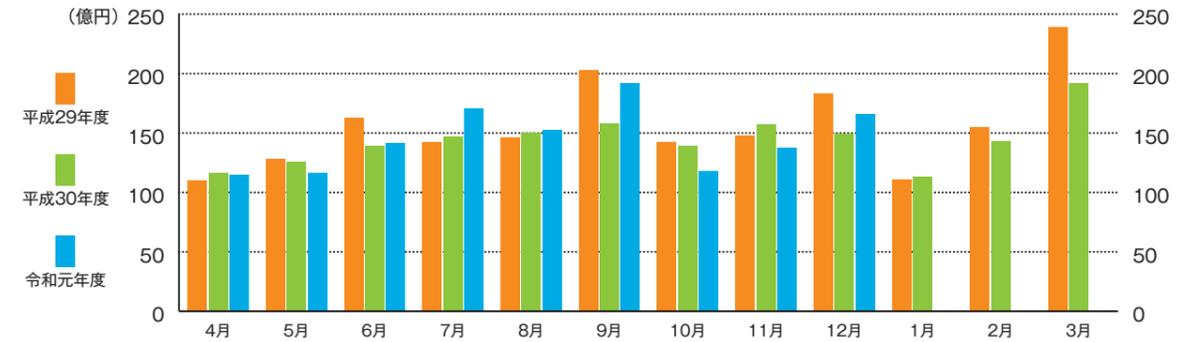
求償権回収

(単位:百万円、%)

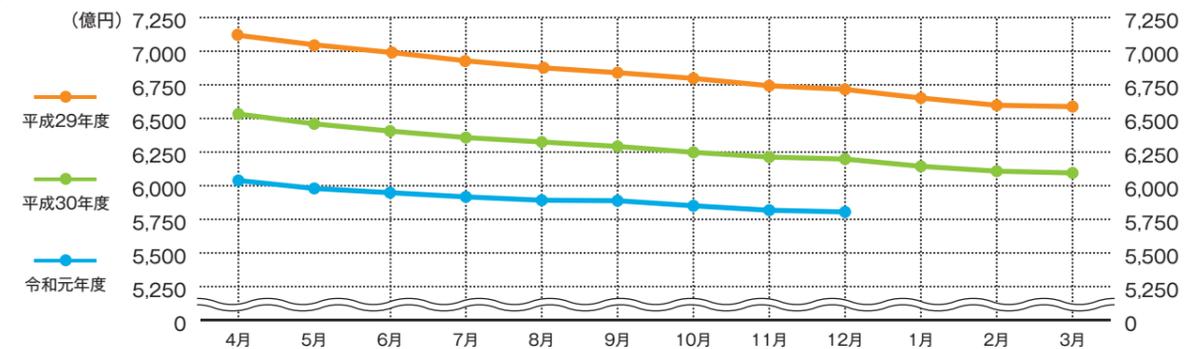
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	32	286	139.1	98.0
5	29	374	126.1	133.6
6	16	140	51.6	36.2
7	16	271	59.3	77.1
8	20	199	71.4	69.3
9	15	232	88.2	81.9
小計	128	1,502	85.9	79.9
10	14	194	48.3	32.5
11	13	129	56.5	28.3
12	29	242	131.8	74.2
1				
2				
3				
小計	56	565		
累計	184	2,067	82.5	63.4
事業計画	—	3,100	—	—
全国累計	—	75,276	—	89.6

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

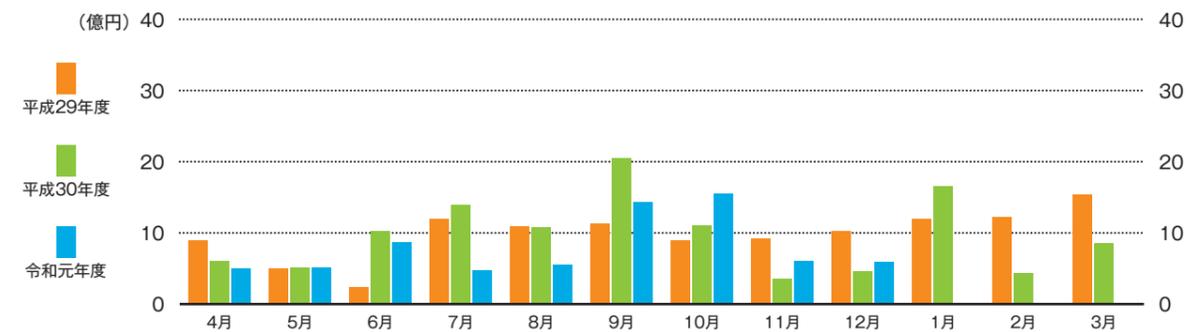
保証承諾



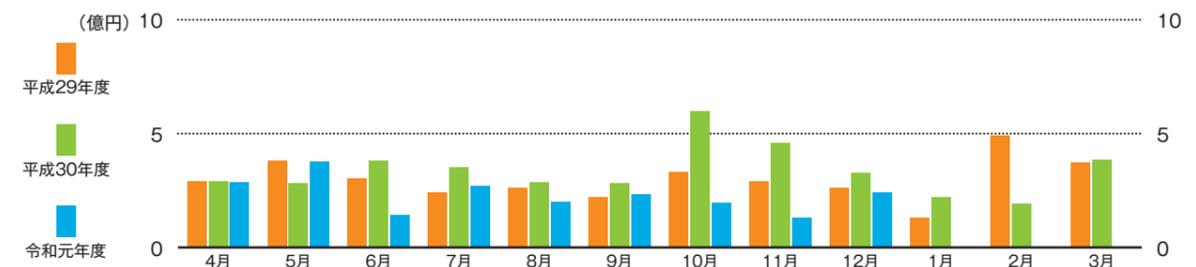
保証債務残高



代位弁済

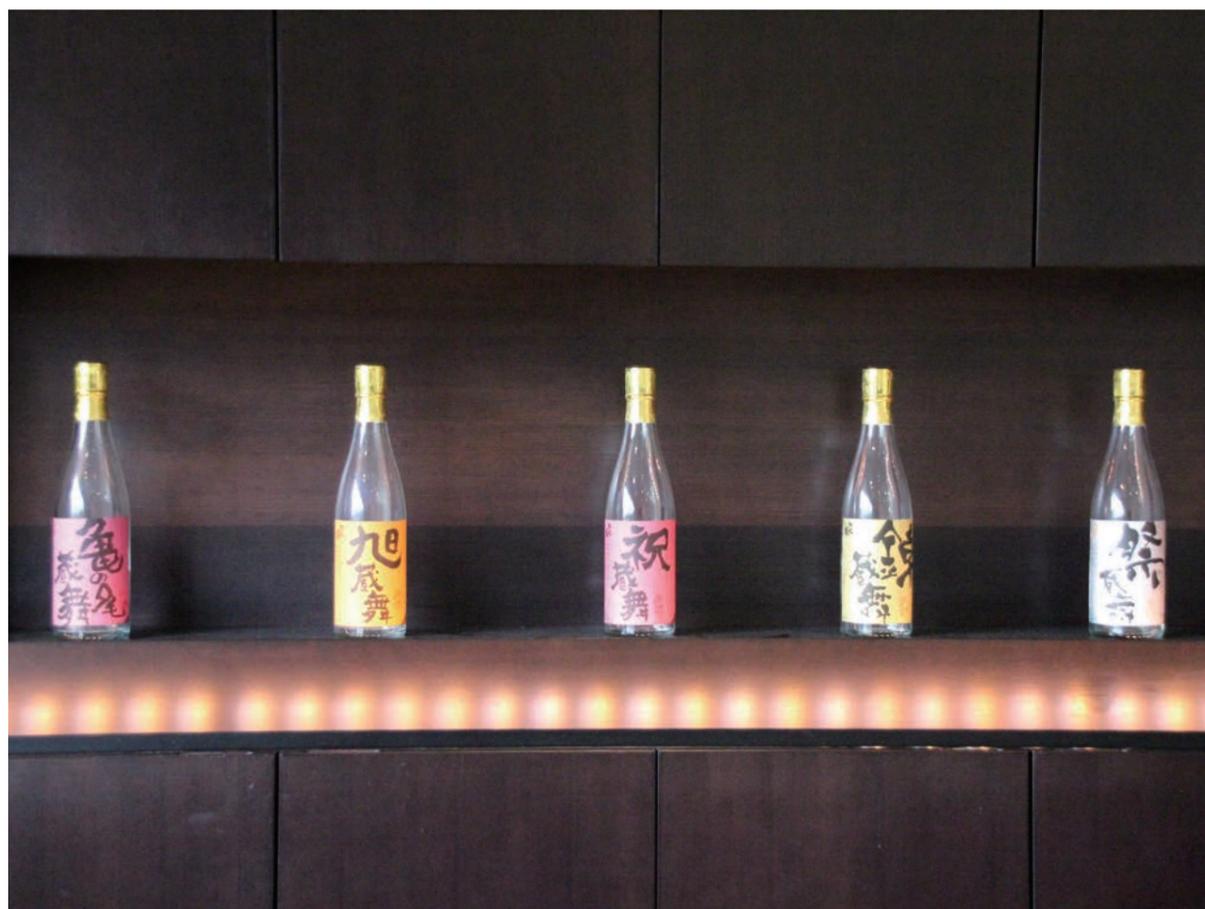


求償権回収



未来へ歩む 京の企業

竹野酒造有限会社は京丹後市にて酒造業を営んでおられます。今回、同社代表取締役の行待佳平様に、同社の歴史や商品、今後の展望についてお話を伺いました。



竹野酒造有限会社

代表者／代表取締役 行待佳平
住所／京都府京丹後市弥栄町溝谷3622-1
事業内容／酒造業
創業／昭和23年

世界に誇る酒蔵への歩み

はじめに、同社の歴史について伺いました。

「江戸時代末期から明治初期にかけて創業した多くの会社が、戦時下では休業していました。当社は、終戦後の昭和23年に休業していた4軒の酒蔵が合同で法人を設立し日本酒の製造を再開しました。設立当初は、普通酒と呼ばれる、ご家庭で日常的に楽しんでいただける日本酒を中心に製造し、地域に根差した酒蔵として地元の商品を販売していました。」

続いて、主力商品の開発とこだわりについて伺いました。

「私が入社した当時は、お酒造りは同じ作業の繰り返しで、米の品種に合わせて製造方法を変えることはしていませんでした。そのような日々を過ごす中で、徐々に米の一粒ずつの個性を活かしたいという思いが募るようになりました。「亀の尾」という品種の米に偶然出会ったのはその頃です。この米の力強い個性をお酒にしようと栽培から手がけて純米酒を造ったことが、現在の主力商品である「蔵舞」シリーズを造るきっかけにもなりました。日本酒は環境や温度といった様々な要素が合わさって造られるものであり、毎年が一年生のつもりで酒造りに取り組んでいます。今は機械でできる作業もありますが、機械に任せきりにするのではなく、手作業を行うなかで、入魂することが必要だと思っています。」

海外展開成功の裏側や今後の展望について

海外展開について伺いました。

「日本は人口減少や高齢化、そして若者のお酒離れが進んでいます。そのような状況下で当社は、量

よりも質を重視した商品を作るという戦略に舵を切りました。そのきっかけとなったのが、海外展開への挑戦です。当時メインで製造していた普通酒は、日本国内では一般家庭向けの価格帯ですが、海外に輸出するとなると輸送コスト等により高級品になってしまうという事情もあり、海外展開では富裕層にターゲットを絞るべきだと考えました。例えば、最初に海外展開に成功した香港では、酒販店等の小売店ではなく飲食店に卸すことで、その飲食店に来店されるお客様へご提供いただいています。そうすることで、料理に合った日本酒を提供することができ、より高級感、特別感を感じていただいています。」

今後の展望について伺いました。

「限られた素材を活かし、いかに良いお酒が造れるかを日々研究していくとともに、現在の地域と文化を大切に守りつつ、商品を提供していきたいと考えています。海外展開向けの高級品の製造だけでなく、地元への地域還元商品として、従来の普通酒の製造も続けていきます。海外展開においては、現状では日本酒全体の売上のうち、海外が占める割合は5%程度しかありませんが、海外で日常的に飲まれているワインと同じ立ち位置に将来日本酒が並び立てるよう、従業員一同力を合わせて頑張りたいと思っています。」

今回の取材で、竹野酒造様の日本酒へのこだわりや海外展開についての広い知見を窺い知ることができ、海外でも日常的に日本酒が楽しめる未来はそう遠くないと感じました。

保証協会へメッセージ

中小企業、小規模企業にとって事業承継が難しい時代になってきました。先の見通せない時代に、次の世代が希望を持てる企業となるように様々な制度で支えていただいております。今後も事業承継や創業等の支援を期待しております。



代表取締役
行待 佳平 様

京都中央信用金庫 市場支店

〒600-8845 京都市下京区朱雀北ノ口町59番地

支店の沿革

- 昭和26年 2月 京都市中央市場信用組合 市場支所として開設
- 昭和28年 7月 京都市下京区朱雀分木町市有地に移転、七条支店と改称
- 平成15年 1月 市場支店・七条支店・丹波口支店を統合、市場支店と改称



支店の
スローガン

地元のお客様に 愛される店舗を目指す

金庫創立80周年を控え、金庫創業の地の店舗として、初心に戻って支店職員全員が元気で明るく活気ある営業活動を行い、「目配り」「気配り」「心配り」によりお客様に満足と感動を与えられる店舗を目指しています。



支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組などについて

当店の営業エリアには京都市中央卸売市場第一市場や京都リサーチパークがあり、卸売・小売業者の事業所が数多く存在する他、創業期にある事業所も集積しているのが特徴です。JR梅小路京都西駅が2019年3月に開業したことから、周辺には4棟のホテル建設が進められているなど、周辺環境が大きく変わろうとしています。

保証協会との連携について

中小企業のライフステージに応じた支援は多様化・高度化が進んでおり、保証協会との連携を図ることにより、中小企業の課題解決に取り組んでいきたいと考えています。

支店長の
モットー

**失敗を恐れず、
何事にも前向きに挑戦する**

何もしない人は失敗もしない。自らがスピード感を持って前向きに行動し、最後まで諦めないことを大切にしています。

これまでで
一番心に
残る体験

渉外係として駆け出しの頃、お客様から決算書をお預かりできるまで毎日訪問することを心に決め、やっとの思いで決算書をお預かりして帰店しました。支店長の指示により、その日に稟議書を完成させ、翌日中に承認を得てお客様に提案すると、「こんなに早く対応してくれてありがとう」とのお言葉とともに融資契約をいただいた成功体験が今も生きています。

執行役員 支店長
上田 亮 様

保証協会へ
メッセージ

日頃から、様々な案件に対しスピーディーに対応いただきありがとうございます。
地元中小企業のサポーターとして、保証協会と金融機関とがワンチームとなって地域社会の発展に取り組んでいきたいと考えています。

職員の方々への
アドバイス

自らが行動し、常にスピード感を持って対応することが大切です。
その為にも、日頃より職員一人一人が自己研鑽に励み、もう一つ上の仕事をするを心掛けてください。



京都府商工会連合会

所在地 下京区四条室町東入ル 京都経済センター 3階

電話番号 075-205-5418

このコーナーでは、京都府内の経済団体等が一堂に集結することで、様々な知恵が融合した新たな価値を生み出す“京都経済センター”に入居する中小企業支援機関を紹介しています。

今回は京都府商工会連合会 専務理事 高石佳文様に活動内容や今後の展望、保証協会との連携などについてお話を伺いました。



■事業概況や活動内容について

京都府商工会連合会は、昭和38年5月28日に京都府内の商工会を会員として設立されました。現在、京都府内の20の商工会を会員として、商工会の活動が円滑に展開できるよう運営全般に関する支援を行っています。商工会は、「商工会法」（昭和35年法律第89号）に基づいて設立された特別認可法人です。地域の事業者が業種に関わりなく会員となり、お互いの事業の発展

や地域の発展のため、総合的な支援を行っています。主な事業は、小規模事業者の経営サポートです。商工会には、「経営支援員」が常駐しており、経営・金融・税制・労働など経営全般にわたって、中小企業・小規模事業者の皆様を中心に様々なサポートを行っています。近年では、中小企業応援隊による伴走支援や、記帳継続指導、特産品等販売開拓支援などにも注力しています。

■中小企業・小規模事業者への支援内容

『経営支援員による伴走支援と「エキスパート・バンク」事業について』

事業者の経営上のあらゆる課題解決に向けて、商工会に在籍する経営支援員（108名）が、巡回訪問し伴走支援を行っています。近年では、販売促進支援の分野で、商店や飲食店等から、ホームページの構築、更新やSNS活用等の相談が増えてきており、国や京都府の補助金を活用した支援なども行っています。経営課題には、必要に応じて当会「エキスパート・バンク」の登録専門家（107名）を派遣しています。「エキスパート・バンク」事業では、課題・テーマに応じた専門家を派遣することで、課題解決に向けた具体的なアドバイスを実施しています。



■中小企業者に伝えたいこと

『商工会をご活用ください』

地域経済の活性化には、中小・小規模企業が元気に活動することが欠かせません。商工会では、日常の経営相談をはじめ、創業のご相談や販路の拡大、人材の確保・育成、事業承継など、様々な経営に関する「困ったこと」の解決や、「チャレンジしたいこと」のお手伝いを行っています。また、事業経営は、順風満帆なときだけではなく、不測の事態に備えて、ご商売人のネットワークづくりに商工会に加入して頂き、存分に活用して頂きたいと思えます。

■保証協会や経済センター内での連携支援について

『「公的な保証」と「公的な経営支援」』

京都経済センター内の中小企業応援センターと連携し、商工会の各地域で創業塾を開催するなど、創業支援にも力を入れています。また、京都府の中小企業応援隊の枠組みで各団体と相談案件の取次ぎや支援事例の共有などでも連携を図っています。貴協会とは、金融機関との連携と併せて、企業の再生や経営改善の場面で商工会の支援機能が役立てるよう連携を促進したいと思えます。今後、「公的な保証」と「公的な経営支援」により京都府の中小・小規模企業を支援できる体制を構築したいと思っています。

『京都商工連だより』

当連合会が年4回発行する機関誌「京都商工連だより」では特に「がんばっています!」シリーズで商工会地域で実績をあげている府内優良事業者（経営革新、京都府応援条例、知恵の経営等の施策認証事業者等）へのインタビュー記事を1面で掲載し、困難の克服体験や成功の秘訣を紹介しています。紙面ですべては取り上げられないので、WEB版でより詳細なインタビュー内容を掲載し、各企業の啓発資料として、また、地域の優良な事業者への評価向上を目的として活用しております。

web版



お知らせ

京都信用保証協会創立80周年記念講演会を開催しました

当協会は創立80周年を記念し、これまでの感謝の意を込めまして、12月9日(月)、京都経済センターにおいて、京都信用保証協会創立80周年記念講演会を開催しました。

講師には、「日経ウーマン ウーマンオブザイヤー 2019大賞」を受賞されるなど大注目の女性企業家、中村朱美氏と、「元スピードスケート選手 長野オリンピック金メダリスト」で現在は経営者としても手腕を発揮されている清水宏保氏をお招きしました。中村氏には、「『佰食屋』の働き方革命!」と題して、飲食店の常識を覆すご自身の経営手法を、実際の事例を交えて分かり易くお話いただき、清水氏には、「限界に挑み続けて」と題して、アスリート時代の経験談を踏まえた熱意とユーモアに溢れたお話をいただきました。

約300名もの多数の方々にご参加いただき、「新たな目線や視野が広がったと感じた」「今後の経営の参考になった」などの感想に加えて、「どちらも大変興味深い内容で、起業してみたいと思うようになった」といった声もいただき、盛会のうちに終えることができました。

関係機関の皆様におかれましても、多くのご参加をいただき、心より感謝申し上げます。



ものづくり現場研修を行いました



当協会では若手職員を中心とした人材教育の一環として、平成23年度より「ものづくり現場研修」を実施しています。今年度は、1688年に織屋として創業され、現在は「西陣織」の魅力を世界に発信されている株式会社細尾様を訪問しました。

当日は、代表の細尾様より西陣織と当社の歴史についてご説明いただいた後、工房とギャラリーを見学させていただきました。

代表は年々縮小していく西陣織のマーケットを目の当たりにし、現状維持では未来が無いと考え、新たなマーケットを海外に求められました。方針転換するにあたり、親族役員を含めた社員に大反対されただけでなく、生地幅等、従来の西陣織では考えられない要求を海外バイヤーから受け、その対応に大変苦慮されたそうです。しかし、そのような辛い時期を地元金融機関の支えを受けながら乗り越えられたことで今の成

京都再生ネットワーク会議開催

令和元年12月6日(金)、通算33回目となる京都再生ネットワーク会議を開催しました。

会議は二部構成となっており、第一部では、当協会から令和元年度における中小企業再生支援資金の保証実績やモニタリング・フォローアップ実績の報告を行いました。次に京都府中小企業再生支援協議会統括責任者の中西宏介様から、再生支援協議会の活動と最近の動きについて報告がありました。

第二部では、京都弁護士会弁護士浅井悠太様(烏丸法律事務所)を講師にお招きし、「早期意思決定ツールとしての経営者保証ガイドライン」というテーマでご講演いただきました。限られた時間ではありましたが、経営者保証ガイドラインの体系図から具体的な手順について、わかりやすくご講演して頂くことで、より一層の理解を深めることができました。

会議終了後、講師を囲んだ懇親会では、再生支援関係者同士の交流が図られ、京都の中小企業支援に向け、更なる連携を深めることができました。



<中小企業再生支援資金の実績>

1. 平成30年度中小企業再生支援協議会の再生計画完了案件保証承諾実績…7企業
(平成15年以来の累計343企業) ※平成31年3月末現在
2. 令和元年度京都府・京都市協調中小企業再生支援資金実績…4企業
(制度創設累計845企業) ※令和元年9月末現在

功がある、と語っていただきました。

その後、ギャラリーでは「今までになかった新しいモノを生み出す挑戦をし続けています」という代表のお言葉のとおり、インテリア、ファッション、アートなど多岐に渡るジャンルで西陣織を活かした商品が展示されており、従来の帯や着物だけではない、新たな西陣織の魅力や可能性を感じることができました。

今回の研修を通して、ものづくりの現場を見ることの重要性とともに、数字を追うだけでなく、中小企業者の皆様の背景も知った上でサービスを提供していくことの必要性を再認識しました。これからも製造現場に伺う機会を設けることで職員のスキルアップを図り、適切な金融・経営支援に努めてまいります。



本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター5階

●業務区域／京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

●FAX

保証 統括 課	：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業 発展 推進 課	：(075) 354-1012	(075) 354-1062
保証 審査 課	：(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営 支 援 課	：(075) 354-1015	(075) 354-1065
再生 支 援 課	：(075) 354-1016	(075) 354-1066
調整 統括 課	：(075) 354-1016	(075) 354-1066
管理 第一課・第二課	：(075) 354-1031	(075) 354-1038
総務 課 (経営監査・コンプライアンス室)	：(075) 354-1021	(075) 354-1028
人事 課	：(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報 企画 課	：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク	：(075) 354-1018
海外展開サポートデスク	：(075) 354-1019
創業サポートデスク	：(075) 354-1020



山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域／宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話／ ●FAX／

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824



中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域／福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話／(0773) 27-6156 ●FAX／(0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域／亀岡市、南丹市、船井郡

●電話／(0771) 22-1041 ●FAX／(0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹后市大宮町周枳2226番地3

●業務区域／宮津市、京丹后市、与謝郡

●電話／(0772) 68-0601 ●FAX／(0772) 68-0613

表紙の写真／神泉苑 山茶花

平安京遷都と同時期に、天皇のために造営された庭園。池に掛かる朱塗りの「法成橋」は、願い事一つに絞って念じながら渡ると願いが叶う「一願成就」の橋として知られている。例年11月上旬～1月下旬にかけて、法成橋手前や池畔の生垣にはピンクや赤の山茶花が咲くなど、魅力的な風景を楽しむことができる。

